

News Release

2018年2月14日

平成29年度 第3四半期業績のお知らせ

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：丹保 人重）の、平成29年度第3四半期（平成29年4月1日～平成29年12月31日）の業績をお知らせいたします。

《 契約高 》

個人保険・個人年金保険の新契約は、昨年4月に発売した「&LIFE 新総合収入保障」「&LIFE 新収入保障」の順調な販売により、前年同期比29.3%増加し、2兆747億円と大きく伸展しました。また、保有契約も前年度末比2.2%増加し、23兆7,137億円となりました。
＜参考＞個人保険・個人年金保険に団体保険を加えた保有契約は31兆4,864億円となりました。

《 年換算保険料 》

個人保険・個人年金保険の新契約は292億円（前年同期比13.0%減）となりましたが、保有契約は前年度末比2.2%増加し、4,097億円となりました。また、第三分野の保有契約は、前年度末比6.9%増加し945億円となりました。

《 損益の状況 》

当期の基礎利益は、昨年4月の標準利率改定による責任準備金繰入額の増加等を要因に前年同期比43億円減益の114億円となりました。
当期の純利益は、前年同期並の61億円となりました。

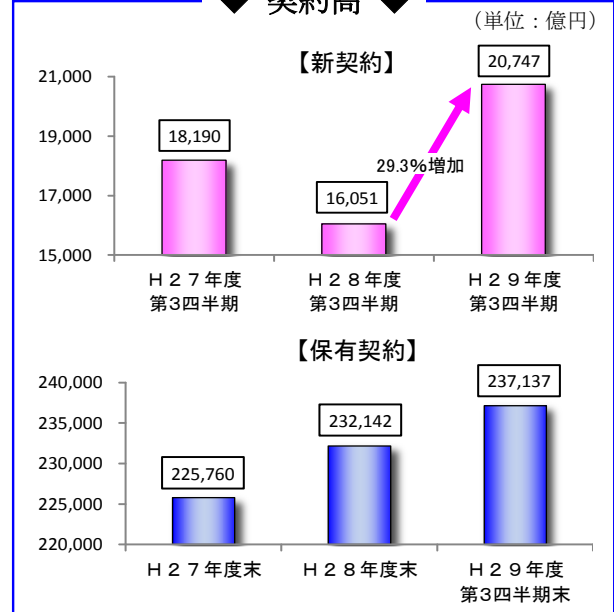
《 ソルベンシー・マージン比率 》

経営の健全性を示す指標であるソルベンシー・マージン比率は1,782.4%となり、引き続き高い水準で推移しております。

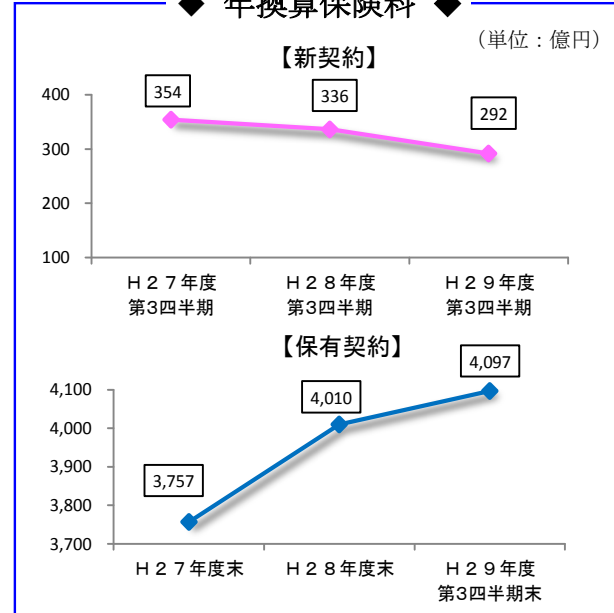
《 当社の格付け 》（2018年2月14日現在）

A+ スタンダード&プアーズ（S&P） 保険財務力格付け
AA 格付投資情報センター（R&I） 保険金支払能力格付け

◆ 契約高 ◆



◆ 年換算保険料 ◆



本件に関するお問い合わせ先

三井住友海上あいおい生命保険株式会社

経営企画部 広報グループ 酒井・柳田 TEL 03-5539-8309

経理財務部 主計グループ 宮崎・橋本 TEL 03-5539-8346



<< 目次 >>

1. 主要業績	1 頁
2. 資産運用の実績(一般勘定)	2 頁
3. 四半期貸借対照表	4 頁
4. 四半期損益計算書	5 頁
5. 経常利益等の明細(基礎利益)	7 頁
6. ソルベンシー・マージン比率	8 頁
7. 特別勘定の状況	9 頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	9 頁

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成28年度末		平成29年度第3四半期会計期間末			
	件数	金額	件数	前年度末比	金額	前年度末比
① 個人保険	2,938	224,779				
② 個人年金保険	186	7,362	183	98.4	7,167	97.4
③ 団体保険	—	70,743	—	—	77,727	109.9
④ 団体年金保険	—	3	—	—	3	97.2
個人合計(①+②)	3,124	232,142	3,210	102.7	237,137	102.2
個人合計+団体保険 (①+②+③)	—	302,886	—	—	314,864	104.0

(注) 1. 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

2. 団体年金保険については、責任準備金の金額です。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	平成28年度第3四半期累計期間				平成29年度第3四半期累計期間					
	件数	金額			件数	前年同期比	金額			
新契約		転換による純増加		前年同期比			新契約	転換による純増加		
① 個人保険	226	15,865	15,865	—	204	90.3	20,675	130.3	20,675	—
② 個人年金保険	4	186	186	—	1	32.4	72	38.7	72	—
③ 団体保険	—	428	428	—	—	—	1,206	281.4	1,206	—
④ 団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
個人合計(①+②)	230	16,051	16,051	—	205	89.2	20,747	129.3	20,747	—

(注) 新契約の個人年金保険の金額は年金支払開始時における年金原資です。

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成28年度末		平成29年度第3四半期会計期間末		
				前年度末比	
個人保険		357,719		366,513	102.5
個人年金保険		43,300		43,210	99.8
合計		401,020		409,723	102.2
うち医療保障・ 生前給付保障等		88,479		94,588	106.9

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	平成28年度第3四半期累計期間		平成29年度第3四半期累計期間		
				前年同期比	
個人保険		32,583		28,909	88.7
個人年金保険		1,022		334	32.7
合計		33,605		29,243	87.0
うち医療保障・ 生前給付保障等		11,350		10,350	91.2

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、

1年あたりの保険料に換算した金額です(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

2. 「うち医療保障・生前給付保障等」欄には、医療保障給付(入院給付、手術給付等)、生前給付保障給付(特定疾病給付、介護給付等)、保険料払込免除給付(障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む)等に該当する部分の年換算保険料を記載しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円，％）

区 分	平成28年度末		平成29年度第3四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・コールローン	290,010	8.0	145,999	3.9
買現先勘定	-	-	-	-
債券貸借取引支払保証金	285,455	7.9	268,786	7.1
買入金銭債権	-	-	-	-
商品有価証券	-	-	-	-
金銭の信託	-	-	-	-
有価証券	2,919,795	80.7	3,234,324	85.7
公 社 債	2,667,115	73.7	2,953,576	78.3
株 式	1,314	0.0	1,454	0.0
外 国 証 券	244,182	6.7	245,781	6.5
公 社 債	243,338	6.7	237,919	6.3
株 式 等	843	0.0	7,862	0.2
そ の 他 の 証 券	7,183	0.2	33,512	0.9
貸付金	55,198	1.5	56,071	1.5
不動産	620	0.0	587	0.0
繰延税金資産	-	-	-	-
その他	68,242	1.9	67,437	1.8
貸倒引当金	△128	△0.0	△120	△0.0
合 計	3,619,194	100.0	3,773,085	100.0
うち外貨建資産	249,681	6.9	260,826	6.9

（注）「不動産」については土地・建物・建設仮勘定を合計した金額を記載しています。

(2) 有価証券の時価情報(売買目的有価証券以外の有価証券のうち時価のあるもの)

(単位:百万円)

区 分	平成28年度末					平成29年度第3四半期会計期間末				
	帳簿価額	時価	差 損 益			帳簿価額	時価	差 損 益		
			差益	差損	差益			差損		
満期保有目的の債券	1,032,755	1,223,936	191,181	192,191	1,010	1,062,602	1,259,425	196,823	197,696	873
責任準備金対応債券	265,446	261,747	△ 3,699	6,689	10,388	396,947	396,147	△ 799	6,095	6,894
子会社・関連会社株式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の有価証券	1,494,833	1,621,150	126,317	130,630	4,313	1,653,054	1,774,331	121,277	124,584	3,307
公 社 債	1,256,206	1,368,913	112,707	115,043	2,336	1,390,192	1,494,026	103,834	106,177	2,343
株 式	511	871	359	359	-	511	1,011	499	499	-
外 国 証 券	231,982	244,182	12,200	14,161	1,961	231,147	245,781	14,634	15,451	817
公 社 債	231,144	243,338	12,194	14,155	1,961	223,869	237,919	14,050	14,868	817
株 式 等	837	843	5	5	-	7,278	7,862	583	583	-
その他の証券	6,133	7,183	1,049	1,065	15	31,203	33,512	2,308	2,454	146
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合 計	2,793,035	3,106,834	313,798	329,511	15,712	3,112,604	3,429,905	317,300	328,376	11,075
公 社 債	2,554,408	2,854,597	300,188	313,924	13,735	2,849,741	3,149,599	299,858	309,969	10,111
株 式	511	871	359	359	-	511	1,011	499	499	-
外 国 証 券	231,982	244,182	12,200	14,161	1,961	231,147	245,781	14,634	15,451	817
公 社 債	231,144	243,338	12,194	14,155	1,961	223,869	237,919	14,050	14,868	817
株 式 等	837	843	5	5	-	7,278	7,862	583	583	-
その他の証券	6,133	7,183	1,049	1,065	15	31,203	33,512	2,308	2,454	146
買入金銭債権	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
譲渡性預金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含むこととしています。

- ・時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位:百万円)

区 分	平成28年度末	平成29年度 第3四半期会計期間末
満期保有目的の債券	-	-
非上場外国債券	-	-
その他	-	-
責任準備金対応債券	-	-
子会社・関連会社株式	-	-
その他の有価証券	442	442
非上場国内株式(店頭売買株式を除く)	442	442
非上場外国株式(店頭売買株式を除く)	-	-
非上場外国債券	-	-
その他	-	-
合 計	442	442

(3) 金銭の信託の時価情報

金銭の信託は保有していません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	平成28年度末 要約貸借対照表 (平成29年3月31日現在)	平成29年度 第3四半期会計期間末 (平成29年12月31日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		290,010	145,999
債券貸借取引支払保証金		285,455	268,786
有価証券		2,919,795	3,234,324
(うち国債)	(1,804,655)	(1,918,381)
(うち地方債)	(135,839)	(163,528)
(うち社債)	(726,620)	(871,666)
(うち株式)	(1,314)	(1,454)
(うち外国証券)	(244,182)	(245,781)
貸付金		55,198	56,071
保険約款貸付金		55,198	56,071
有形固定資産		4,638	4,082
無形固定資産		20,987	23,521
代理店貸付金		116	119
再保の他資産		1,018	13
貸倒引当金		42,103	40,288
		△ 128	△ 120
資産の部合計		3,619,194	3,773,085

科目	期別	平成28年度末 要約貸借対照表 (平成29年3月31日現在)	平成29年度 第3四半期会計期間末 (平成29年12月31日現在)
		金額	金額
(負債の部)			
保険契約準備金		2,934,939	3,111,240
支払準備金		27,648	26,933
責任準備金		2,896,459	3,073,793
契約者配当準備金		10,831	10,513
代理店借入金		5,626	4,065
再保の他負債		283	213
債券貸借取引受入担保金		375,124	355,824
未払法人税等		361,797	345,550
リース負債		853	649
資産除去債務		2,976	2,538
その他の負債		429	431
退職給付引当金		9,066	6,653
役員退職慰労引当金		2,535	2,873
特別法上の準備金		28	23
価格変動準備金		5,988	6,635
繰延税金負債		5,988	6,635
		18,397	16,986
負債の部合計		3,342,924	3,497,862
(純資産の部)			
資本剰余金		85,500	85,500
資本準備金		93,688	93,688
その他資本剰余金		63,214	63,214
利益剰余金		30,473	30,473
利益準備金		6,133	8,714
その他利益剰余金		-	708
繰越利益剰余金		6,133	8,006
株主資本合計		6,133	8,006
		6,133	8,006
株主資本合計		185,321	187,903
その他有価証券評価差額金		90,948	87,319
評価・換算差額等合計		90,948	87,319
純資産の部合計		276,270	275,222
負債及び純資産の部合計		3,619,194	3,773,085

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	平成28年度 第3四半期累計期間 〔平成28年4月1日から 平成28年12月31日まで〕	平成29年度 第3四半期累計期間 〔平成29年4月1日から 平成29年12月31日まで〕
		金 額	金 額
経 常 収 益		385,526	401,924
保 険 料 等 収 入		349,335	360,711
(うち保 険 料)	(349,028)	(360,216)
資 産 運 用 収 益		34,810	38,536
(うち利息及び配当金等収入)	(32,957)	(33,494)
(うち有価証券売却益)	(1,853)	(5,032)
そ の 他 経 常 収 益		1,380	2,676
(うち支払備金戻入額)	(-)	(714)
経 常 費 用		372,461	388,693
保 険 金 等 支 払 金		137,506	141,194
(うち保 険 金)	(30,889)	(31,074)
(うち年 金)	(11,922)	(12,894)
(うち給 付 金)	(12,005)	(13,894)
(うち解 約 返 戻 金)	(79,210)	(79,489)
(うちそ の 他 返 戻 金)	(2,356)	(2,957)
責 任 準 備 金 等 繰 入 額		167,937	177,333
支 払 備 金 繰 入 額		1,707	-
責 任 準 備 金 繰 入 額		166,229	177,333
契 約 者 配 当 金 積 立 利 息 繰 入 額		0	0
資 産 運 用 費 用		2,919	2,501
(うち支 払 利 息)	(53)	(48)
(うち有価証券売却損)	(611)	(690)
(うち金融派生商品費用)	(2,179)	(1,697)
事 業 費		55,494	58,367
そ の 他 経 常 費 用		8,604	9,295
経 常 利 益		13,065	13,230
特 別 利 益		1	1
固 定 資 産 等 処 分 益		1	1
特 別 損 失		570	656
固 定 資 産 等 処 分 損		14	8
価 格 変 動 準 備 金 繰 入 額		555	647
契 約 者 配 当 準 備 金 繰 入 額		3,709	4,446
税 引 前 四 半 期 純 利 益		8,786	8,128
法 人 税 等		2,672	2,006
四 半 期 純 利 益		6,114	6,121

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

平成 29 年度第3四半期会計期間末

1. 四半期特有の会計処理

税金費用の計算

税金費用については、主として、税引前四半期純利益に一時差異等に該当しない差異の金額が重要な場合にはその金額を加減した上で法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

2. 消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、293,103 百万円であります。

3. 契約者配当準備金の異動状況は次のとおりであります。

イ. 当期首現在高	10,831 百万円
ロ. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	4,765 百万円
ハ. 利息による増加等	0 百万円
ニ. 契約者配当準備金繰入額	4,446 百万円
ホ. 当第3四半期会計期間末現在高	10,513 百万円

4. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
平成29年5月18日 取締役会	普通株式	2,124	717 円 64 銭	平成29年3月31日	平成29年5月22日
平成29年11月16日 取締役会	普通株式	1,416	478 円 43 銭	—	平成29年11月24日

5. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

注記事項

(四半期損益計算書関係)

平成 29 年度第3四半期累計期間

1. 1株当たり四半期純利益は、2,068 円 07 銭であります。算定上の基礎である四半期純利益及び普通株式に係る四半期純利益はともに 6,121 百万円、普通株式の期中平均株式数は 2,960 千株であります。

なお、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

5. 経常利益等の明細(基礎利益)

(単位：百万円)

	平成28年度第3四半期累計期間	平成29年度第3四半期累計期間
基礎利益 A	15,817	11,439
キャピタル収益	1,853	5,034
金銭の信託運用益	-	-
売買目的有価証券運用益	-	-
有価証券売却益	1,853	5,032
金融派生商品収益	-	-
為替差益	-	2
その他キャピタル収益	-	-
キャピタル費用	2,795	2,387
金銭の信託運用損	-	-
売買目的有価証券運用損	-	-
有価証券売却損	611	690
有価証券評価損	-	-
金融派生商品費用	2,179	1,697
為替差損	5	-
その他キャピタル費用	-	-
キャピタル損益 B	△ 942	2,646
キャピタル損益含み基礎利益 A+B	14,874	14,085
臨時収益	-	1
再保険収入	-	-
危険準備金戻入額	-	-
個別貸倒引当金戻入額	-	1
その他臨時収益	-	-
臨時費用	1,809	856
再保険料	-	-
危険準備金繰入額	1,768	856
個別貸倒引当金繰入額	40	-
特定海外債権引当勘定繰入額	-	-
貸付金償却	-	-
その他臨時費用	-	-
臨時損益 C	△ 1,809	△ 854
経常利益 A+B+C	13,065	13,230

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項 目	平成28年度末	平成29年度 第3四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	487,958	497,887
資本金等	183,197	187,903
価格変動準備金	5,988	6,635
危険準備金	31,584	32,440
一般貸倒引当金	25	18
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合は100%)	113,685	109,149
土地の含み損益×85%(マイナスの場合は100%)	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	151,430	158,149
負債性資本調達手段等	-	-
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
持込資本金等	-	-
控除項目	-	-
その他	2,046	3,589
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$ (B)	51,546	55,864
保険リスク相当額 R_1	16,565	17,318
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	11,315	11,325
予定利率リスク相当額 R_2	3,080	3,108
最低保証リスク相当額 R_7	-	-
資産運用リスク相当額 R_3	38,611	43,101
経営管理リスク相当額 R_4	1,391	1,497
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,893.2%	1,782.4%

(注) 上記は、保険業法施行規則第86条、第87条及び平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しています。

<参考>実質資産負債差額

(単位：百万円)

項 目	平成28年度末	平成29年度 第3四半期 会計期間末
資産の部に計上されるべき金額の合計額 (1)	3,806,676	3,969,108
負債の部に計上されるべき金額の合計額を基礎として計算した金額 (2)	3,118,065	3,266,202
実質資産負債差額 (1) - (2) = (3)	688,611	702,906

(注) 1. 実質資産負債差額は、保険業法第132条第2項に規定する区分等を定める命令第3条および平成11年金融監督庁・大蔵省告示第2号の規定に基づき算出しています。

2. 保険会社向けの総合的な監督指針Ⅱ-2-2-6に基づき、実質資産負債差額から満期保有目的の債券および責任準備金対応債券に係る時価評価額と帳簿価額との差額を控除した額は以下の通りです。

平成28年度末：501,129百万円、平成29年度第3四半期会計期間末：506,882百万円

7. 特別勘定の状況

該当する事項はありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

該当する事項はありません。

以 上